

平成 21 年 11 月 2 日

各 位

会社名 株式会社 加地テック
代表者 代表取締役社長 小林 士郎
(コード番号 6391 大証二部)
問い合わせ先 取締役総務部長 横浜 淳司
TEL (072) - 361 - 0881

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信 (非連結)」
の一部訂正について

平成21年10月28日に発表いたしました「平成22年3月期 第2四半期決算短信 (非連結)」
につきまして、平成21年10月30日に発表しました「債権の取立不能又は取立遅延のおそれ
に関するお知らせ」を踏まえ、記載内容を一部変更することとなりましたので、下記の通り訂正
いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期の業績 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績(累計)

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 2 四半期	2,270	<u>△17.7</u>	111	<u>△60.6</u>	118	<u>△61.3</u>	67	<u>△62.2</u>
21 年 3 月期第 2 四半期	2,757	—	283	—	307	—	178	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 2 四半期	<u>3.98</u>	—
21 年 3 月期第 2 四半期	10.53	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 2 四半期	<u>7,491</u>	<u>4,867</u>	<u>65.0</u>	<u>287.49</u>
21 年 3 月期	8,971	4,932	55.0	291.32

(参考) 自己資本 22 年 3 月期第 2 四半期 4,867 百万円 21 年 3 月期 4,932 百万円

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,270	△17.7	94	△66.7	99	△67.7	△7	—
21年3月期第2四半期	2,757	—	283	—	307	—	178	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△0.44	—
21年3月期第2四半期	10.53	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	7,365	4,792	65.1	283.07
21年3月期	8,971	4,932	55.0	291.32

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,792百万円 21年3月期 4,932百万円

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

【訂正前】

(略)

利益面に関しましては、売上の減少に伴い売上総利益が606百万円と前年同期比14.5%の減益になりました。営業利益は主に研究開発費の増加による販売管理費の増加68百万円があり111百万円で同60.6%の減益、経常利益は118百万円で同61.3%の減益、第2四半期純利益は67百万円で同62.2%の減益となりました。

【訂正後】

(略)

利益面に関しましては、売上の減少に伴い売上総利益が606百万円と前年同期比14.5%の減益になりました。営業利益は主に研究開発費及び貸倒引当金繰入額の増加による販売管理費の増加85百万円があり94百万円で同66.7%の減益、経常利益は99百万円で同67.7%の減益、第2四半期純損失は、当社の取引先である株式会社協立が平成21年10月29日付で東京地方裁判所に民事再生法適用の申請を行なったことから、当該取引先に対する債権112百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上したことにより7百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、純資産の状況

【訂正前】

当第2四半期会計期間末の総資産は 7,491 百万円で前事業年度末に比べ 1,479 百万円減少しました。この主な要因は、現預金の減少 581 百万円、受取手形の減少 481 百万円、有価証券の減少 399 百万円によるものです。

当第2四半期会計期間末の負債は 2,624 百万円で前事業年度末に比べ 1,414 百万円減少しました。この主な要因は、支払手形の減少 737 百万円、買掛金の減少 131 百万円、法人税等の支払による未払法人税等の減少 332 百万円によるものです。

当第2四半期会計期間末の純資産は 4,867 百万円で前事業年度末に比べ 64 百万円減少しました。この主な要因は、配当金の支払い 135 百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は 65.0% となりました。

【訂正後】

当第2四半期会計期間末の総資産は 7,365 百万円で前事業年度末に比べ 1,605 百万円減少しました。この主な要因は、現預金の減少 581 百万円、受取手形の減少 481 百万円、有価証券の減少 399 百万円によるものです。

当第2四半期会計期間末の負債は 2,573 百万円で前事業年度末に比べ 1,466 百万円減少しました。この主な要因は、支払手形の減少 737 百万円、買掛金の減少 131 百万円、法人税等の支払による未払法人税等の減少 383 百万円によるものです。

当第2四半期会計期間末の純資産は 4,792 百万円で前事業年度末に比べ 139 百万円減少しました。この主な要因は、配当金の支払い 135 百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は 65.1% となりました。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

【訂正前】

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額を計上する方法等によっております。

⑤繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【訂正後】

(削除)

①棚卸資産の評価方法

(略)

②固定資産の減価償却費の算定方法

(略)

③経過勘定項目の算定方法

(略)

④繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

(略)

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

【訂正前】

四半期損益計算書の表示方法の変更

前第2四半期累計期間において、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取利息」及び「貸倒引当金戻入額」は、営業外収益総額の100分の20を超えたため、当第2四半期累計期間より区分掲記することとしました。なお、前第2四半期累計期間の営業外収益の「その他」に含まれる「受取利息」は3,850千円であり、「貸倒引当金戻入額」は2,600千円であります。

【訂正後】

四半期損益計算書の表示方法の変更

前第2四半期累計期間において、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取利息」及び「有価証券利息」は、営業外収益総額の100分の20を超えたため、当第2四半期累計期間より区分掲記することとしました。なお、前第2四半期累計期間の営業外収益の「その他」に含まれる「受取利息」は3,850千円であり、「有価証券利息」は3,441千円であります。

5. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

【訂正前】

(単位：千円)

		当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		628,490
受取手形		393,463
売掛金		1,109,110
有価証券		100,342
製品		27,414
仕掛品		2,189,825
原材料及び貯蔵品		368,662
預け金		1,200,000
その他		263,946
貸倒引当金		△ 4,600
流動資産合計		<u>6,276,656</u>
固定資産		
有形固定資産		840,331
無形固定資産		8,406
投資その他の資産		366,430
固定資産合計		<u>1,215,168</u>
資産合計		<u>7,491,825</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形		850,245
買掛金		187,253
短期借入金		220,000
未払法人税等		57,717
賞与引当金		125,500
受注損失引当金		17,700
その他		618,476
流動負債合計		<u>2,076,893</u>
固定負債		
退職給付引当金		443,213
役員退職慰労引当金		36,349
その他		68,230
固定負債合計		<u>547,794</u>
負債合計		<u>2,624,687</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金		1,440,000
資本剰余金		1,203,008
利益剰余金		2,257,515
自己株式		△ 41,984
株主資本合計		<u>4,858,539</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		8,598
繰延ヘッジ損益		—
評価・換算差額等合計		<u>8,598</u>
純資産合計		<u>4,867,137</u>
負債純資産合計		<u>7,491,825</u>

【訂正後】

当第2四半期会計期間末
(平成21年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	628,490
受取手形	303,576
売掛金	1,086,351
有価証券	100,342
製品	27,414
仕掛品	2,189,825
原材料及び貯蔵品	368,662
預け金	1,200,000
その他	269,646
貸倒引当金	△ 24,000
流動資産合計	6,150,311
固定資産	
有形固定資産	840,331
無形固定資産	8,406
投資その他の資産	
その他	479,075
貸倒引当金	△112,645
投資その他の資産合計	366,430
固定資産合計	1,215,168
資産合計	7,365,480
負債の部	
流動負債	
支払手形	850,245
買掛金	187,253
短期借入金	220,000
未払法人税等	6,217
賞与引当金	125,500
受注損失引当金	17,700
その他	618,476
流動負債合計	2,025,393
固定負債	
退職給付引当金	443,213
役員退職慰労引当金	36,349
その他	68,230
固定負債合計	547,794
負債合計	2,573,187
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,440,000
資本剰余金	1,203,008
利益剰余金	2,182,670
自己株式	△ 41,984
株主資本合計	4,783,694
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	8,598
繰延ヘッジ損益	—
評価・換算差額等合計	8,598
純資産合計	4,792,292
負債純資産合計	7,365,480

(2)【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

【訂正前】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,270,440
売上原価	1,664,237
売上総利益	606,203
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	130,528
賞与引当金繰入額	31,513
役員退職慰労引当金繰入額	10,912
その他の販売費及び一般管理費	321,714
販売費及び一般管理費合計	494,669
営業利益	111,534
営業外収益	
受取利息	4,177
貸倒引当金戻入額	2,300
厚生年金基金特別掛金返戻金	—
その他	4,723
営業外収益合計	11,201
営業外費用	
支払利息	2,509
固定資産除却損	879
その他	478
営業外費用合計	3,868
経常利益	118,867
税引前四半期純利益	118,867
法人税等	51,500
四半期純利益	67,367

【訂正後】

	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,270,440
売上原価	1,664,237
売上総利益	<u>606,203</u>
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	130,528
賞与引当金繰入額	31,513
役員退職慰労引当金繰入額	10,912
その他の販売費及び一般管理費	<u>338,814</u>
販売費及び一般管理費合計	<u>511,769</u>
営業利益	<u>94,434</u>
営業外収益	
受取利息	4,177
有価証券利息	<u>1,919</u>
(削除)	
厚生年金基金特別掛金返戻金	—
その他	<u>2,804</u>
営業外収益合計	<u>8,901</u>
営業外費用	
支払利息	2,509
固定資産除却損	879
その他	478
営業外費用合計	<u>3,868</u>
経常利益	<u>99,467</u>
特別損失	
貸倒引当金繰入額	<u>112,645</u>
特別損失合計	<u>112,645</u>
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	<u>△13,177</u>
法人税等	<u>△5,700</u>
四半期純利益又は四半期純損失(△)	<u>△7,477</u>

【第2四半期会計期間】

【訂正前】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,089,412
売上原価	835,621
売上総利益	253,791
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	67,220
賞与引当金繰入額	19,308
役員退職慰労引当金繰入額	3,877
その他の販売費及び一般管理費	168,488
販売費及び一般管理費合計	258,895
営業利益又は営業損失(△)	△ 5,104
営業外収益	
受取利息	2,018
有価証券利息	801
貸倒引当金戻入額	1,500
その他	1,222
営業外収益合計	5,541
営業外費用	
支払利息	1,321
固定資産除却損	864
その他	333
営業外費用合計	2,519
経常利益又は経常損失(△)	△ 2,082
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△ 2,082
法人税等	△ 1,000
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 1,082

【訂正後】

	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,089,412
売上原価	835,621
売上総利益	<u>253,791</u>
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	67,220
賞与引当金繰入額	19,308
役員退職慰労引当金繰入額	3,877
その他の販売費及び一般管理費	<u>186,388</u>
販売費及び一般管理費合計	<u>276,795</u>
営業利益又は営業損失(△)	<u>△23,004</u>
営業外収益	
受取利息	2,018
有価証券利息	801
(削除)	
その他	1,222
営業外収益合計	<u>4,041</u>
営業外費用	
支払利息	1,321
固定資産除却損	864
その他	333
営業外費用合計	<u>2,519</u>
経常利益又は経常損失(△)	<u>△21,482</u>
特別損失	
貸倒引当金繰入額	<u>112,645</u>
特別損失合計	<u>112,645</u>
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	<u>△134,127</u>
法人税等	<u>△58,200</u>
四半期純利益又は四半期純損失(△)	<u>△75,927</u>

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

【訂正前】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	118,867
減価償却費	42,398
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30,484
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△ 43,237
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,300
(略)	

【訂正後】

	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△ 13,177
減価償却費	42,398
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30,484
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△ 43,237
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	129,745
(略)	